

――― はじめに ―――

この説明書は、容器の配送を行う方のためのものです。プログラムのインストール/アップデート、ホストコンピュータとの接続方法、充電器等周辺機器の取扱方法、内部データ形式については、記載されていません。参照したい方は、機器に添付の説明書を読むか、サポート担当者にご連絡下さい。

ハンディターミナル 配送、容器交換 操作手引書

(株) アクセス

電話 045-320-1617 FAX 045-320-1618

メール access@acclpg.co.jp

HP <http://www.acclpg.co.jp>

設置容器全入力



BT-1000

株式会社 アクセス

2016年 4月19日 第2版

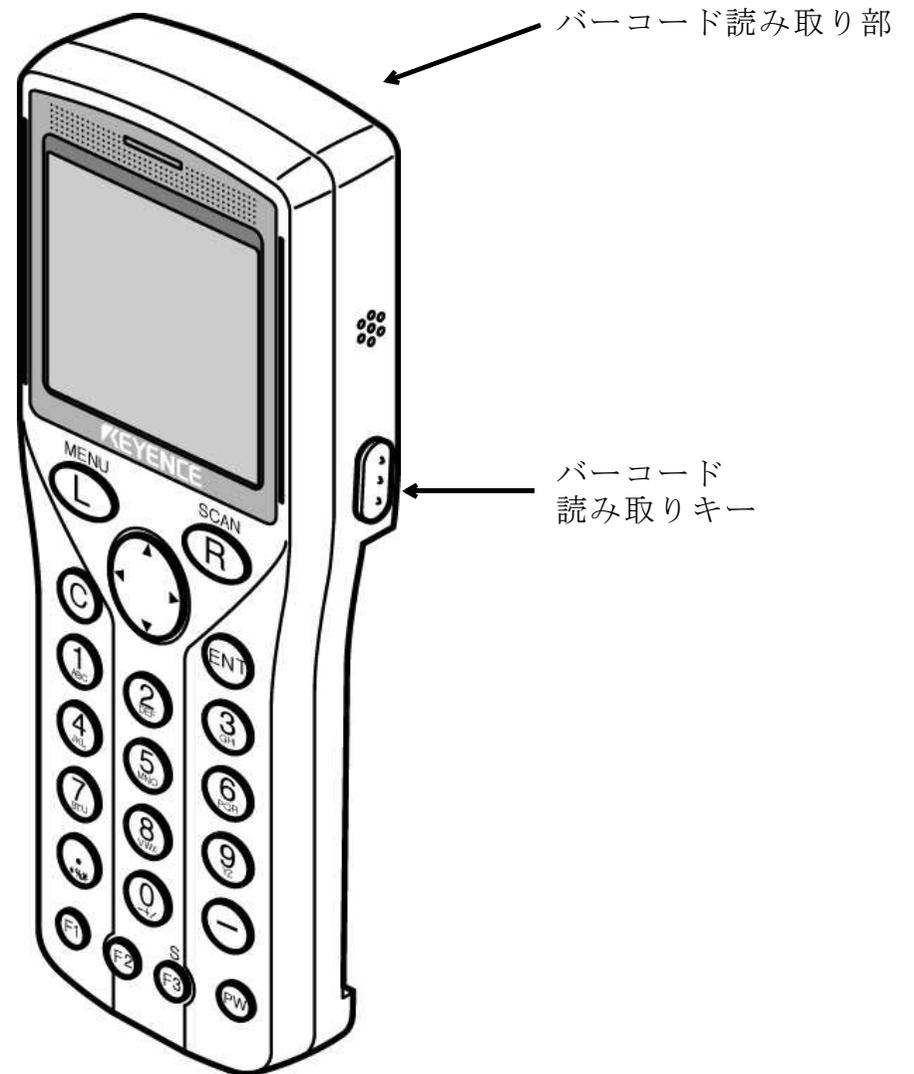
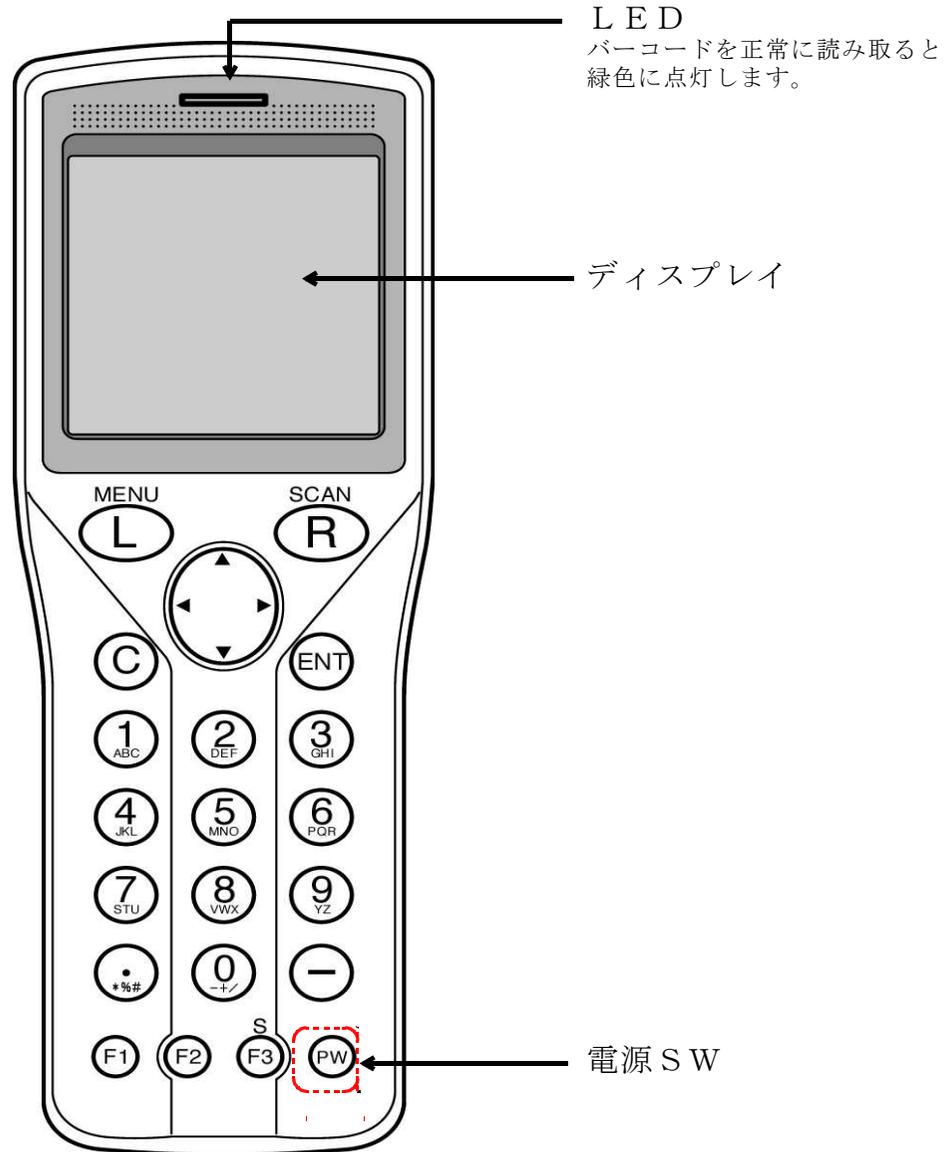
目 次

1. 初期画面
2. 容器交換データの入力
 2. 1 得意先コードの入力
 2. 2 配送時指針の入力
 2. 3 使用量の入力
 2. 4 設置容器の入力
 2. 5 次回予定の入力
 2. 6 保安点検結果の入力
 2. 7 入力項目の確認
 2. 8 データの登録
3. ホストとの送受信
4. データの削除
5. 設 定
 5. 1 得意先ラベル

目 次

5. 2 容器ラベル
5. 3 担当者コード
5. 4 保安点検の有無
5. 5 日付/時刻
6. 初期設定

各部の説明



1. 初期画面

[PW] (ハンディ右下のオレンジのボタン) を押すと、「初期画面」が表示されます。

配送入力 V090818
日付: 09/09/25
担当: 0011
配送済: 23
総件数: 121
L:メニュー
F1:明 F2:暗 F3:自動

「初期画面」には下記の情報が表示されています。

- 1) バージョン
- 2) 現在の日付
- 3) 担当者コード
- 4) 配送入力済み件数
- 5) 総件数

この画面で[F1]～[F3]を押すと表示画面の輝度を変更することができます。

この画面で表示されている日付が配送日となりますので、必ず確認して下さい。
日付の変更は「5. 5 日付/時刻」を参照して下さい。

ここで[ENT]を押すと、配送入力が始まります。

ここで[L]キーを押すと右図の「機能一覧」が表示され、下記の機能が選択できます。

機能一覧
1. 設定
9. 削除

1. 設定
 - 1) 得意先ラベル情報
 - 2) 容器ラベル情報
 - 3) 担当者コード
 - 4) 保安点検の有無
 - 5) 日付/時刻の変更

9. データの削除

2. 容器交換データの入力

2.1 得意先コードの入力

配送入力
09/09/26
得意先コード
【 】

[TRG]キーを押して得意先バーコードラベルを読みとります。

ラベルがなければ、キー入力もできます。

[C]キーを長押しすると、「初期画面」に戻ります。

配送入力
09/09/26
0000155
山田 太郎
確認?(はい / いいえ)

得意先コード、得意先名が表示されます。
[ENT]を押すと指針入力へ進みます。

左右矢印キーで「いいえ」を選択すると (**いいえ**) の状態で [ENT] を押すと得意先コード入力へ戻ります。

もし、登録されていない得意先を指定したときは、下記のように表示されます。

配送入力
09/09/26
0000115
予定外得意先
確認?(はい / いいえ)

「はい」を選択すると指針入力へ進みます。
「いいえ」を選択すると得意先コード入力へ戻ります。

注1) 指定の得意先が入力済みの場合

配 送 入 力	
001023500	
配送日 :	'05/06/10
指針 :	5645.5
使用量 :	25.3
取消? (はい / いいえ)	

入力済みの得意先コードを入力すると、
入力内容が2画面に分かれて表示されます。
上下矢印キーで画面を移動できます。

「いいえ」を選択すると、得意先コード入力
へ戻ります。

「はい」を選択すると、現在表示されている
値を取り消して、新たにデータを入力でき
ます。

配 送 入 力	
001023500	
設置容器 :	有り 2
次回予定 :	指定なし
不良箇所 :	なし
取消? (はい / いいえ)	

注2) 指定の得意先が送信済みの場合

配 送 入 力	
001023500	
山田 太郎	
送信済みです。 訂正できません。	

ホストへ送信済みの得意先コードを入力す
ると、送信済みのメッセージが表示されま
す。送信済みのデータは削除できません。

[ENT]を押すと、得意先コード入力へ
戻ります。

2.2 配送時指針の入力

配 送 入 力	
09/09/26	
001023500	
山田 太郎	
前回指針	278.1
予測指針	316.6
今回指針	316.5

今回指針を入力して[ENT]を押します。
使用量の入力へ進みます。

[C]キーを長押しすると、得意先コード入力
へ戻ります。

得意先コード
得意先名
前回指針(メータ交換されていれば取付指針)
予測指針
が表示されます。

予定外得意先の場合は、前回指針、予測指針
は表示されません。
また、指針を入力すると設置容器の入力へ
進みます。

配 送 入 力	
09/09/26	
0000115	
予定外得意先	
今回指針	316.5

注) 指針の逆転

指針が逆転しているときは、下記のような場合があります。

- 1) メータが1回転した
- 2) メータ交換したのに入力していない。
- 3) 指針の入力ミス

指針が逆転してい ます。訂正します か?
はい

「はい」を選択すると、配送時指針の入力に
戻ります。
「いいえ」を選択すると、使用量の入力に進
みますので、使用量を修正して下さい。

2.3 使用量の入力

配 送 入 力	
	09/09/26
001023500	
山田 太郎	
今回指針	316.5
前回指針	276.1
使用量	38.4

配送時指針を入力すると、使用量を算出して表示します。
[ENT]を押すと設置容器の入力へ進みます

変更する場合は、[F1]を押してから使用量を入力します。

[C]を長押しすると、配送時指針の入力へ戻ります。

注) 使用量の計算方法

使用量は下記の式で計算します。
メータを交換していれば、これにメータ交換時使用量を加算します。

$$\text{使用量} = \text{今回指針} - \text{前回指針}$$

2.4 設置容器の入力

配 送 入 力	
	09/09/26
容器交換【 ■ 】	
0 : 有り	
1 : 無し	
2 : 全交換	

容器交換の有無を指定します。

- 0 : 片側交換
- 1 : 交換なし
- 2 : 全交換

交換無しの場合は、「次回予定」に進みます

[C]キーを長押しすると、配送時指針の入力へ戻ります。

配 送 入 力	
	09/09/26
設置容器	0 本
【 5010001 】	

バーコードで設置容器コードを入力します。
引取、取付に関係なく、設置してある容器全てを入力して下さい。

キーボードからも入力できます。

配 送 入 力	
	09/09/26
設置容器	1 本
【 ■ 】	
5010001	

設置されている全ての容器の容器番号を入力したら、何も入力せず[ENT]を押します。

入力した容器の本数と1つ前に入力した容器番号が表示されます。

配 送 入 力	
	09/09/26
設置容器	2 本
確認？ (はい / いいえ)	

設置容器の本数を確認して、本数が正しければ「はい」を選択し「次回予定」へ進みます

「いいえ」を選択すると、設置容器の入力を初めからやり直せます。

(注) 容器番号の重複

この容器番号は入力済みです。
確認

容器番号を重複して入力すると右図のメッセージが表示され、この容器番号は無視されます。[ENT]を押して正しい容器番号を入力して下さい。

2.5 次回予定の入力

配 送 入 力	
	09/09/26
次回配達までの 日数【 <input type="text"/> 】	

次回配達日を指定するならば、次回までの日数を入力し[ENT]を押します。当日に入力した日数を加算した日付が次回予定日となります。何も入力しなければ、ホストに送信後、ホストが予定日を算出します。

次回配達日を指定してもしなくても、下記の確認画面が表示されます。

「はい」を選択すると、保安点検項目の入力へ進みます。

「いいえ」を選択すると、次回予定日を再入力できます。

[C]を長押しすると、容器交換入力へ戻ります。

配 送 入 力	
	09/09/26
次回配達までの 日数【 0 】	
次回指定なし	
確認？ (はい / いいえ)	

何も入力しなかった場合

配 送 入 力	
	09/09/26
次回配達までの 日数【 20 】	
次回予定 2009/10/16	
確認？ (はい / いいえ)	

20日後を入力した場合

2.6 保安点検結果の入力

配送入力 09/09/26
不良箇所【 <input type="checkbox"/> 】
5 9

保安点検で不良の項目だけを、項目番号で入力して[ENT]を押します。入力した番号が画面に表示されます。

入力した番号を取り消す場合は、再度同じ番号を入力します。

番号を押さずに[ENT]のみを押せば終了します。

番号は、手書きの配送伝票の点検項目と同じです。

保安点検を行うには、「設定」→「保安点検の有無」で「点検する」を選択します。

2.7 入力項目の確認

配送入力 001023500 配送日： 2009/09/26 指針： 5645.5 使用量： 25.3
確認？(<input checked="" type="checkbox"/> はい / いいえ)

必要な項目の入力が完了すると、右図の確認画面が表示されます。確認画面は2つに分かれていますので、上下矢印キーで画面を移動して下さい。

「はい」を選択すると、入力したデータが登録されます。

「いいえ」を選択すると、表示されているデータは破棄され、得意先コード入力へ戻ります。

配送入力 001023500 設置容器： 有り 2 次回予定： 指定なし 不良箇所： なし
確認？(<input checked="" type="checkbox"/> はい / いいえ)

2.8 データの登録

登録完了
確認

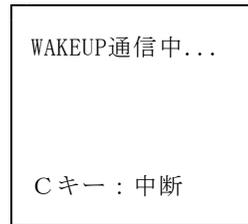
データの録が終了すると、右図のメッセージが表示されます。[ENT]を押すと、得意先コード入力画面に戻ります。

このメッセージが表示されるまでは電源を切らないで下さい。

3. ホストとの送受信

配送結果、配送予定データの送受信は下記の手順で行います。

- 1) ハンディ (BT-1000) を通信ボックスに乗せます。
このとき、ハンディの電源はオンでもオフでもかまいません。
- 2) ホストのメニューより「@@@@」を選択します。
- 3) ホストとハンディが接続されると、ハンディの電源がオンになり下記のメッセージが表示されます。

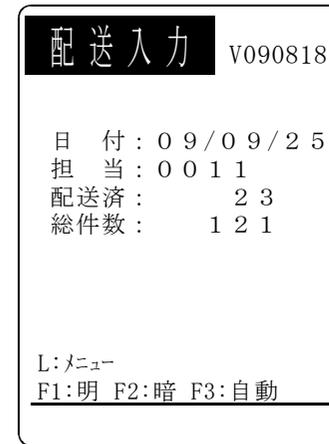


このメッセージが表示されている間は電源を切らないで下さい。

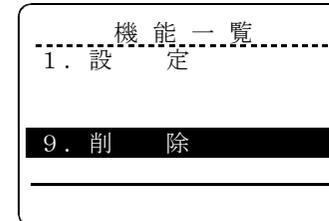
- 4) 処理が完了するとハンディ側のプログラムが再起動されて初期画面が表示されますので、「総件数」を確認して下さい。

4. データの削除

配送予定および配送結果を全て削除します。
ハンディに入力した配送結果は全て破棄されますので、慎重に行ってください。

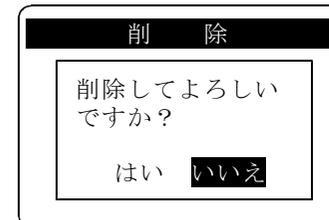


「初期画面」で[L]を押すと、下記の「機能一覧」が表示されます。

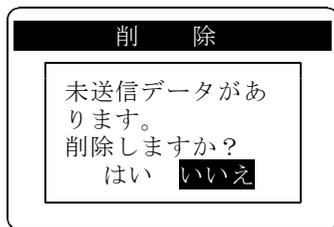


[9]、[ENT]を押すか
上下矢印キーで移動し、「9. 削除」が
反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「初期画面」に戻ります。



未送信データがない場合は、右図の削除の確認
メッセージが表示されます。
このまま[ENT]を押すと、「機能一覧」
に戻ります。
矢印キーで「はい」を選択し(はい)
[ENT]を押すと削除を開始します。



未送信データがある場合は、右図の削除の確認メッセージが表示されます。このまま[ENT]を押すと、「機能一覧」に戻ります。矢印キーで「はい」を選択し(はい) [ENT]を押すと削除を開始します。

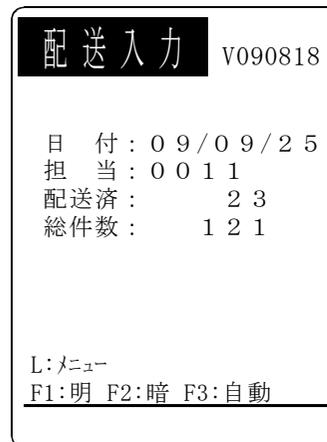


削除が終了すると、右図の完了メッセージが表示されます。このまま[ENT]を押すと、「機能一覧」に戻ります。

5. 設定

「機能一覧」の「設定」で下記の設定ができます。

- 1) 得意先ラベルの情報
- 2) 容器ラベルの情報
- 4) 担当者コード
- 5) 保安点検の有無
- 6) 日付/時刻

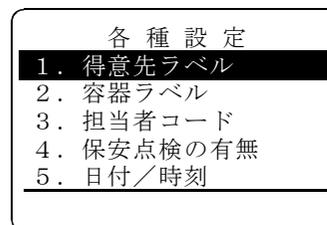


「初期画面」で[L]を押すと下記の「機能一覧」が表示されます。



[1]、[ENT]を押すか
上下矢印キーで移動し、「1. 設定」が
反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「初期画面」に戻ります。



上下矢印キーで移動し[ENT]キーを押すと
反転した設定ができます。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

5.1 得意先ラベル

得意先ラベルのバーコードの種別、バーコード桁数、有効桁数を設定します。一度設定すれば、変更がない限り設定する必要はありません。設定方法は、

各種設定	
1. 得意先ラベル	
2. 容器ラベル	
3. 担当者コード	
4. 保安点検の有無	
5. 日付/時刻	

「各種設定」で「1. 得意先ラベル」を選択します。上下矢印キーで移動し、「1. 得意先ラベル」が反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

得意先コードラベル	
バーコード種類【 2 】	
1 : CODE 3 9	
2 : NW 7 3 : JAN	
コード桁数【 7 】	
有効桁数【 6 】	

バーコード種類は1～3を入力し[ENT]を押します。コード桁数の入力へ移動します。[C]を押すと「各種設定」に戻ります。

コード桁数は1～10を入力し[ENT]を押します。下記の確認画面へ進みます。[C]を押すとバーコード種類の入力に戻ります

得意先コードラベル	
バーコード種類【 2 】	
1 : CODE 3 9	
2 : NW 7 3 : JAN	
コード桁数【 7 】	
有効桁数【 6 】	
確認? (はい / いいえ)	

「はい」を選択する（「はい」が反転表示された状態で[ENT]を押す）と指定の値が設定されます。

「いいえ」を選択する（印キーで「いいえ」を反転させ[ENT]を押す）と指定した値は無視されて「各種設定」に戻ります。

5.2 容器ラベル

容器ラベルのバーコードの種別、バーコード桁数、有効桁数を設定します。一度設定すれば、変更がない限り設定する必要はありません。設定方法は、

各種設定	
1. 得意先ラベル	
2. 容器ラベル	
3. 担当者コード	
4. 保安点検の有無	
5. 日付/時刻	

「各種設定」で「2. 容器ラベル」を選択します。上下矢印キーで移動し、「2. 容器ラベル」が反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

容器コードラベル	
バーコード種類【 2 】	
1 : CODE 3 9	
2 : NW 7 3 : JAN	
コード桁数【 7 】	
有効桁数【 6 】	

バーコード種類は1～3を入力し[ENT]を押します。コード桁数の入力へ移動します。[C]を押すと「各種設定」に戻ります。

コード桁数は1～10を入力し[ENT]を押します。下記の確認画面へ進みます。[C]を押すとバーコード種類の入力に戻ります

容器コードラベル	
バーコード種類【 2 】	
1 : CODE 3 9	
2 : NW 7 3 : JAN	
コード桁数【 7 】	
有効桁数【 6 】	
確認? (はい / いいえ)	

「はい」を選択する（「はい」が反転表示された状態で[ENT]を押す）と指定の値が設定されます。

「いいえ」を選択する（印キーで「いいえ」を反転させ[ENT]を押す）と指定した値は無視されて「各種設定」に戻ります。

<注>プログラムの内部処理上、桁数は、10で処理します。例えば、7桁としたときでも、000が後部に追加されます。ホストに戻すデータにも、000は記入されています。バーコードでなく、コードを手入力する際には、7桁のみの入力です。

5.3 担当者コード

担当者コードを設定します。
一度設定すれば、変更がない限り設定する必要はありません。
設定方法は、

各種設定	
1. 得意先ラベル	
2. 容器ラベル	
3. 担当者コード	
4. 保安点検の有無	
5. 日付/時刻	

「各種設定」で「3. 担当者コード」を選択します。
上下矢印キーで移動し、「3. 担当者コード」が反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

担当者コード登録	
担当者コード	
【 】	

4桁以内の数字を入力し[ENT]を押します。
下記の確認画面へ進みます。
[C]を押すと「各種設定」に戻ります。

担当者コード登録	
担当者コード	
【 0011 】	
確認? (はい / いいえ)	

「はい」を選択する（「はい」が反転表示された状態で[ENT]を押す）と指定の値が設定されます。

「いいえ」を選択する（印キーで「いいえ」を反転させ[ENT]を押す）と指定した値は無視されて「各種設定」に戻ります。

5.4 保安点検の有無

保安点検の有無を設定します。
一度設定すれば、変更がない限り設定する必要はありません。
設定方法は、

各種設定	
1. 得意先ラベル	
2. 容器ラベル	
3. 担当者コード	
4. 保安点検の有無	
5. 日付/時刻	

「各種設定」で「4. 保安点検の有無」を選択します。
上下矢印キーで移動し、「4. 保安点検の有無」が反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

保安点検の有無	
点検の有無【 】	
0 : 点検しない	
1 : 点検する	

0または1を入力し[ENT]を押します。
下記の確認画面へ進みます。
[C]を押すと「各種設定」に戻ります。

保安点検の有無	
点検の有無【 1 】	
0 : 点検しない	
1 : 点検する	
確認? (はい / いいえ)	

「はい」を選択する（「はい」が反転表示された状態で[ENT]を押す）と指定の値が設定されます。

「いいえ」を選択する（印キーで「いいえ」を反転させ[ENT]を押す）と指定した値は無視されて「各種設定」に戻ります。

5.5 日付/時刻

現在の日付/時刻を設定します。
「初期画面」に表示されている日付/時刻が誤っているときは、ここで修正します。
設定方法は、

各種設定	
1. 得意先ラベル	
2. 容器ラベル	
3. 担当者コード	
4. 保安点検の有無	
5. 日付/時刻	

「各種設定」で「5. 日付/時刻」を選択します。
上下矢印キーで移動し、「5. 日付/時刻」が反転表示されたら、[ENT]を押します。

[C]キーを押すと、「機能一覧」に戻ります。

日付/時刻設定	
05	年04月28日
15	時25分03秒
ENT:決定 C:戻る	

年、月、日、時間、分、秒と矢印キーで移動します。

[ENT]を押すと日付/時刻が変更され
[C]を押すと設定は無視され「各種設定」に戻ります。

6. 初期設定

配送ハンディを使用する前に必ず下記の3項目を設定しておいて下さい。

- (1) 担当者コード
5.3 を参照
- (2) 得意先ラベル
5.1 を参照
- (3) 容器ラベル
5.2 を参照
- (4) 保安点検の有無
5.4 を参照